調達件名 2025-2030年度JICAウェブサイトの制作・保守運用管理業務

公告日： 2024年10月11日

調達管理番号： 24a00687

意見招書に関する意見と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
国際協力調達部次長（契約担当）

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P12	5.3.1 運用保守計画書の更新	CMS「NOREN」につきまして、現行本番機用NORENのライセンス種別（AdvancedやGovernmentなど）と、そのライセンス費用および保守費用をご教示ください。	本番環境のライセンス種別はGovernment、費用は以下のとおりです（技術サポート費用除く）。 ①NOREN Content Server Government Basic（50ユーザ付） ¥1,120,000/1年間 ②オプション陣 ¥56,000/1年間 ③追加ユーザライセンス（ユーザ数：無制限） ¥490,000/1年間
2	〃	〃	現行検証機用NORENライセンスは、貴機構にて所有しておりますでしょうか。	現行検証環境向けNORENライセンスはJICAで所有しています。
3	〃	〃	検証機は、引継ぎ期間において、現行業者と本件業務の受託者が同時に使用することになるでしょうか。	引継ぎ期間中は、検証環境は現行業者とは別に本件業務の受託者が用意する必要があります。
4	〃	〃	受託者は、引継ぎ前あるいは引継ぎ後に検証等の用途でNORENを使用する場合、受託者側でライセンスを購入する必要があるでしょうか。	受託者は、引継ぎ期間中に検証環境用のライセンスを購入いただく必要があります。
5	P24	5.4.3.「ODA 見える化サイト」英語サイトの作成・更新に関する作業	WOVN.ioサービスの費用は、貴機構にて直接契約しているなどの理由により、参考見積（入札価格）に含めなくてもよい認識でよろしいでしょうか。もし参考見積に含める場合は、現在お支払いの金額（年額、月額など）をご教示ください。60か月分を参考価格に含めます。	WOVN.ioサービスの費用は、再委託により受注者が支払います。ライセンス費用月額125,000円と用語集登録経費月額54,000円をそれぞれ60か月分含めてください。
6	P38	11. 別添一覧	閲覧資料1「現行のJICA ウェブサイトのサーバ環境」の開示をお願いいたします。（別シート「通番3の補足」に詳細を説明させていただきます） （別シート）仕様書P6および別添7を拝見し、参考見積の作成にあたり、現在のサーバ構成および各サーバのスペック（OS、CPU、メモリー、ストレージ等）を知る必要があると認識しました。現行サイトのサーバ環境が不明ですと、参考見積の作成に大きく影響します。閲覧資料1につきまして、意見招請の期間中に開示いただきますよう、お願いいたします。	閲覧資料1は本公示の際に秘密保持契約書を締結した業者にのみ開示します。
7	経費積算フォーマット	「総額のみ」シート	左上に「契約期間60か月」と記載があります。2025年3月から6月までの4か月間の移行期間にかかる費用は、「1-2. サーバ環境の構築（開発環境、検証環境の構築を含む）（直接経費）」に一括計上する認識でよろしいでしょうか。	「総額」シートの記載を「契約期間64か月」に訂正します。2025年3月から6月までの4か月間の移行期間にかかる費用を計上する場合は、「1-2. サーバ環境の構築（開発環境、検証環境の構築を含む）（直接経費）」に項目を追加して計上ください。
8	P6	2. 業務概要 (1) 現行サイトの引継ぎ及び検証環境の構築	本案件で調達するサーバ、ネットワーク、周辺機器等の範囲が明確化されておられませんので、記述をお願いいたします。以下は想定です。 （本番環境）ウェブサーバ（2台）、CMSサーバ、メール・データベースサーバ（2台）、ネットワーク機器等、専用線 （検証環境）ウェブサーバ、CMSサーバ、メール・データベースサーバ、ネットワーク機器、専用線	P.6「2. 業務概要」「（1）現行サイトの引継ぎ及び検証環境の構築」に記載の通り、本番環境は既存環境をそのまま利用するため、本調達の対象外です。検証環境については、「閲覧資料1 現行のJICAウェブサイトのサーバ環境設計書」を本公示後にご覧ください。
9	〃	〃	CMSや動的サイトの管理画面以外に、アクセス制限を行っているコンテンツおよびアクセス制限の方法（IP制限やベーシック認証など）、それらの管理方法等をご教示ください。 例：安全対策 https://www.jica.go.jp/about/organization/safety/measure/index.html	ウェブサイト更新依頼システム、CMS、動的コンテンツ管理サイトは機構関係者に限定しIP制限を行っています。 また、以下のページについてベーシック認証を行っています。 ①安全管理部の管理ページ：年1回程度 https://www.jica.go.jp/about/organization/safety/measure/index.html ②国際緊急援助隊事務局の管理ページ（計3P）：PW変更が必要な際に申請 http://www.jica.go.jp/jdrtportal/medical/index.html http://www.jica.go.jp/jdrtportal/rescue/index.html http://www.jica.go.jp/jdrtportal/infection/index.html
10	P8	4. 業務の対象 (1) 対象となるウェブサイト 4) JICAウェブサイトのHTML数	2023年6月リニューアル以前のデザインのページが見受けられますが、それらのコンテンツも「JICAウェブサイトのHTML総数 約8万ページ」の中に含まれているのでしょうか。	2023年6月リニューアル以前のデザインのページは、現在順次移行作業中であり、2025年6月末までに移行を完了します。そのためJICAウェブサイトのHTML総数に含まれます。
11	〃	〃	2023年6月リニューアル以前のデザインのページは、本案件での引継ぎの対象になるのでしょうか。その場合、本案件の開始前までに現行業者にてデザインが統一されると認識してよろしいでしょうか。	2023年6月リニューアル以前のデザインのページは、現在順次移行作業中であり、2025年6月末までに移行を完了します。そのため本案件での引継ぎの対象となります。

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
12	P. 7	4. 業務の対象 (1) 対象となるウェブサイト	「1) 対象ウェブサイト」と「2) ファイル一式をサーバに掲載するだけのウェブサイト」の公開Webサーバは同じサーバと考えてよろしいでしょうか。	「1) 対象ウェブサイト」と「2) ファイル一式をサーバに掲載するだけのウェブサイト」の公開Webサーバは同一サーバです。
13	P. 7	4. 業務の対象 (1) 対象となるウェブサイト 1) 対象ウェブサイト	「※ウェブサイト掲載用の原稿の校正、翻訳等の作業は本業務の対象外。」とありますが、受注者側でテキストコンテンツの原稿作成が必要となる場合はありますか。	受注者によるテキストコンテンツの原稿作成は不要です。
14	P. 7	4. 業務の対象 (1) 対象となるウェブサイト 1) 対象ウェブサイト	導入済みCMS「NOREN」は「https://www.jica.go.jp/」及び「https://www2.jica.go.jp/」でそれぞれ別の「NOREN」が稼働しておりますでしょうか。	「https://www2.jica.go.jp/」はNORENではなく動的コンテンツ管理サイトを別に立てています。
15	P. 9	4. 業務の対象 (2) 現行サイトのシステム及びサーバ 1) サーバ等	閲覧資料1「現行のJICAウェブサイトのサーバ環境設計書」をご提供いただくことは可能でしょうか。	閲覧資料1は本公示の際に秘密保持契約書を締結した業者にのみ開示します。
16	P. 9	4. 業務の対象 (2) 現行サイトのシステム及びサーバ 2) CMS	導入済みCMS「NOREN」の種類（Content ServerまたはDeploy Server）とバージョンを教えてください。	種類・バージョンは「NOREN6 Content Server」となります。
17	P. 9	4. 業務の対象 (2) 現行サイトのシステム及びサーバ 3) 動的コンテンツ	「動的コンテンツのシステム改修は、保守・運用期間内にも発生する可能性がある」について、2023年度中に発生した1件の内容と開発規模を教えてください。	ODA見える化検索のソート改修（数十万円程度）を行いました。
18	P. 9	4. 業務の対象 (2) 現行サイトのシステム及びサーバ 3) 動的コンテンツ	「動的コンテンツのシステム改修は、保守・運用期間内にも発生する可能性がある」とのことですが、通常保守費用として見込んでおいたほうが良いのか、発生ベースで都度見積もり対応のどちらを想定しておりますでしょうか。	通常保守費用として見込んでください。
19	P. 9	4. 業務の対象 (2) 現行サイトのシステム及びサーバ 4) モバイル対応	新機種が発売した場合に運用保守の範囲として検証義務が発生するのでしょうか。	運用保守の範囲で検証を行っていただきます。
20	P. 10	5. 業務内容 5.1 本番環境の引継ぎ (1) システム引継ぎの実施	システム切替は発生しない認識ですが、どのような作業が発生する想定でしょうか。	引継ぎに伴うシステム切替えは発生しません。仕様書の記載を見直します。
21	P. 10	5. 業務内容 5.1 本番環境の引継ぎ (1) システム引継ぎの実施	システム改修することなく現状のまま引き継ぐ想定ですが、引継ぎに際し何か改修事項が発生するのでしょうか。	引継ぎに際してのシステム改修を行う想定はありません。
22	P. 10	5. 業務内容 5.1 本番環境の引継ぎ (1) システム引継ぎの実施	現行システムの所有権は貴機構にあるのか、もしくは移管前に貴機構に所有権の譲渡が行われる認識で相違ないでしょうか。	現行システムの所有権はJICAにあります。
23	P. 11	5. 業務内容 5.1 本番環境の引継ぎ (2) 現行の運用管理者との連携 2) セキュリティ要件	「JICAのセキュリティポリシー」をご教示いただけないでしょうか。	「独立行政法人国際協力機構サイバーセキュリティ対策に関する規程」と「サイバーセキュリティ対策実施細則」を指します。意見招請実施要領P. 37をご参照ください。
24	P. 12	5. 業務内容 5.2 検証環境の構築	構築環境は貴機構から受けられるのか、業者側で調達するのどちらでしょうか。	構築環境（＝検証環境）は受託者が調達する必要があります。
25	P. 12	5. 業務内容 5.2 検証環境の構築	検証環境を業者側で調達する場合、「NOREN」の契約はどのような想定でしょうか。	2025年7月以降の検証環境用の契約主体はJICAですが、引継ぎ期間中の重複ライセンスについては受託者側で契約いただく必要があります。
26	P. 12	5. 業務内容 5.3 CMS 及びサーバ等の運用・保守 5.3.2 システム運用・保守	記載の運用保守が実施できるツール・設計が既にすべて実現できており、現行の運用管理者から引き継ぐことを想定しておりますが認識相違ないでしょうか。 例) 休日・深夜においては自動通知システムによる報告ができる、各種監視ができてい、不正・改ざん対策ができてい、バックアップの仕組みができてい、など	ご理解のとおり、運用保守が実施できるツール・設計が既にすべて実現できており、現行の運用管理者から引き継ぎとなります。
27	P. 14	5. 業務内容 5.3 CMS 及びサーバ等の運用・保守 5.3.2 システム運用・保守 16) セキュリティ診断	既知の脆弱性がある場合は引継ぎ時に申し送りされ、セキュリティ対応の対象とする理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおり、既知の脆弱性がある場合は引継ぎ時に申し送りされ、セキュリティ対応の対象とします。

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
28	P. 14	5. 業務内容 5.3 CMS 及びサーバ等の運用・保守 5.3.2 システム運用・保守 16) セキュリティ診断	セキュリティ診断は公開Webサーバのみに実施する想定でCMSサーバには実施しない想定で しょうか。	CMSサーバも含まれます。
29	P. 14	5. 業務内容 5.3 CMS 及びサーバ等の運用・保守 5.3.2 システム運用・保守 16) セキュリティ診断	セキュリティ診断結果に対して、どの緊急度（緊急・注意・情報など）まで対応すること を想定しておりますでしょうか。	「緊急」「注意」について対応いただく想定です。
30	P. 15	5. 業務内容 5.3 CMS 及びサーバ等の運用・保守 5.3.2 システム運用・保守 16) セキュリティ診断	CSIRT管理対象システムとのことですが、平時に何等か定期的な報告義務は発生するで しょうか。	仕様書に規定される以外に特段ありません。
31	P. 19	5.3.10. アクセシビリティへの 対応	アクセシビリティ検査に使用するツールについて、制限はありますか。	特に制限はありません。
32	P. 20	5) 写真・画像等の加工	受注者による画像やバナー、図版などの一からの作成対応は含まれますでしょうか。	写真等の素材はJICAから提供しますが、そのうえで画像、バナー等の作成を依頼することがあります。
33	P. 31	4) 静的・動的コンテンツの ページ作成・更新作業担当者の スキル要件 ①	「省庁、地方公共団体、もしくは独立行政法人のウェブサイト運用担当者として3年以上 の経験を有し、かつ5千ページ以上の大規模サイト（民間企業のサイト含む）の運用支援 担当者として、3年以上の経験を有する者を1名以上おくこと。」について、以下の例の ような要件緩和の検討は可能でしょうか。 例：「省庁、地方公共団体、もしくは独立行政法人のウェブサイト運用担当者として3年 以上の経験を有する、または5千ページ以上の大規模サイト（民間企業のサイト含む）の 運用支援担当者（以下略）」とする、または、経験年数の部分を1年以上に変更。	例としてご提示の要件緩和は認めませんが、スキル要件については本公示までに見直す予定です。
34	P. 31	7. 業務の実施体制と要件 3) システム・制作運用	以下のどの資格が必要か把握したく、主として利用するクラウドサービスは以下のどちら になりますでしょうか。 AWS : Solution Architect Professional 相当 GCP : Professional Cloud Architect 相当 Azure : Azure Solutions Architect Expert 相当 OCI : Oracle Cloud Infrastructure Certified Architect Professional 相当	本システムはAWSを利用して構築されています。
35	P. 63	(再委託等の禁止)	価格面やリソースの安定的な供給の観点から、オフショア拠点の活用をご検討いただけな いでしょうか。	オフショア拠点の活用は認めません。
36	P. 63	(再委託等の禁止) 第8条	システム運用・保守業務の再委託は可能でしょうか。	提案される再委託先が、JICAのセキュリティポリシー及び契約条項並びに情報セキュリティに関する特 約条項に規定される条件をすべて満たす場合、参画の検討が可能です。
37	P. 63	(再委託等の禁止) 第8条	改修が発生した場合に、その際にご承諾を頂くことで新たな再委託先の参画は可能でしょ うか。	提案される再委託先が、JICAのセキュリティポリシー及び契約条項並びに情報セキュリティに関する特 約条項に規定される条件をすべて満たす場合、参画の検討が可能です。
38	p7 p24	4 (1) 1) 対象ウェブサイト 5.4.3 1) 「ODA 見える化サイ ト」英語サイトの作成・更新に 関する作業	p7にサイト内は主要4言語に加えその他16言語での構成とございますが、外国語コンテン ツの制作方法において、p24の「ODA 見える化サイト」におけるWOWN.io サービスを利用 した自動翻訳およびページ生成を除き、コンテンツに掲載の原稿等は該当の各言語のもの をご支給いただき作成を行う形式でしょうか。	ご理解のとおり、「ODA 見える化サイト」を除き、JICAから各言語の原稿を支給します。
39	p17	5.3.4 3) アクセスログ解析	解析方法に用いるツールは、現在使用の Google Analyticsおよび、Google Analyticsア カウントを現行事業者様より引き継ぐ想定でよろしいでしょうか。	現行事業者様からの引き継ぎではなく、マスターアカウントはJICA保有のアカウントとなります。
40	p28	5.7.1 打合せの実施	打合せは業務全体や個別の作業に対して等、状況に応じて不定期での開催かと思われま すが、その他定例会等の定期的な打合せ、会議の実施は見込まれますでしょうか。	定期的な会議の開催を想定しており仕様書へ記載します。
41	P. 5	第2 1. 業務の背景、目的	業務のターゲットと目的について具体的に記載いただきたい。特に公式サイト運用におい て、より多くの人に見てもらい国際協力の魅力を国内外に伝えていく視点を取り入れたい のか、それとも必要な人に最低限の情報伝達ができればよいという視点なのか。広報課と して公式サイトをどうしていきたいかという広報戦略は提案を考える上で重要な情報のた め開示いただきたい。	本公告に際し仕様書へ記載します。

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
42	P. 9	第2 5.1 本番環境の引継ぎ	システム環境の観点だけでなく、引継ぎが必要な作業内容を具体的に提示いただきたい。サイト規模から想定すると、運用面等を含めて多数の引継ぎを計画する必要があると推察する。	具体的には現行事業者からの引き継ぎ書をベースに引継ぎを行います。
43	P. 17	第2 5.1 アクセスログ解析	GoogleAnalyticsを使ったアクセス解析および報告の他に、アクセス計測に関連して発生する設定等の作業があれば、内容や発生件数を具体的に記載いただきたい。	JICA内各部からの問い合わせに応じ、個別のページアクセス数にかかる集計依頼を行うことが年間40-50件程度想定されます。
44	P. 26	第2 5.5.2 アクセス数増に向けた取組	コンテンツ企画・制作を提案する場合、その者に特段の要件は求められないという理解で良いのか記載いただきたい。またコンテンツの企画・制作にあたって特に注意すべきことがあれば記載をお願いしたい。	特段の要件、注意事項はありません。
45	P. 26	第2 5.5.2 アクセス数増に向けた取組	突発的な災害や事故など、国際協力ならではのイレギュラーな対応が求められる場合、本事業ではどのような対応が求められるのか記載いただきたい（リスクを見積もるため）。	仕様書に記載される事項を除き、国外での突発的な災害・事故への本事業に関わる対応はJICAが行います。
46	P. 28	第2 5.7.7 その他	業務内容の改善点を考える上では、コンテンツの内容や保守運用だけでなく全体戦略との整合性も考える必要がある。公式サイトを通じて国際協力の魅力を国内外に伝えるために、広報課では具体的にどのような取り組みを行っているか、また、その取り組みがどのように成果を上げているかについても記載をお願いしたい。	本公告に際し仕様書へ記載します。
47	P. 5	1 業務の背景、目的	JICAの公式サイトを通じて、国際協力の魅力を国内外に強く発信するための具体的な目標やビジョンについても開示頂きたい。また、その目標を達成するためにどのような戦略を考えているかも記載頂きたい。	本公告に際し仕様書へ記載します。
48	P. 16	5.3.4ヘルプデスク	問い合わせ対応が通常期でどの程度、繁忙期でどの程度発生するのか、現契約に照らして参考値を示して頂きたい	通常期で約20件/日、繁忙期で40件/日程度です。
49	P. 16	5.3.6CMSテンプレートの追加・改修の支援	現行のCMSテンプレート数が90とあり、さらに追加や修正などもあるということだが、年間でどの程度変動する見込みなのか目安となる数値を記載いただきたい。	仕様書への記載を検討します。
50	P. 25	5.5.3運用業務の効率化に向けた取り組み	JICAウェブサイトの運営にはサイト管理者である貴機構と受託者との連携が重要で、特に貴機構のように世界中から幅広い業務に従事する職員がそれぞれに情報を持っている場合、管理者が強い権限を持ち全体をコントロールしていくことが必要と考える。現契約下で、どのような部署からどのような要望があがっているのか、広報課がどのようにコントロールしているのか等、運用の実情についても記載いただきたい	各部からの要望は、ウェブ発信の妥当性や改修等の費用対効果に鑑み広報部で判断しています。
51	P. 29	成果品一覧	実施計画書の提出が2025年4月上旬とあるが、実際には2025年3月から引き継ぎを開始する必要があり、その計画を立てる必要があると推察する。現行のドキュメントならびに8万ページのサイト構成を把握した上で引き継ぎ計画を立案し、その承認を経て作業を開始する必要がある。現行事業者からの引き継ぎ期間が不足する懸念がある。	引継ぎ期間については本事業の検討段階で複数事業者よりヒアリングを行った上で設定しているため妥当と考えます。
52	P. 30	7.業務の実施体制と要件	実施体制を考える上で、想定外の事態が起こるリスクを把握したいため、以下のような事態が起こり得るか（現契約でどの程度発生しているか）についても記載頂きたい （1）上位決裁者による方針転換や現場で想定していなかった修正指示 （2）国際的な突発的事象（自然災害等）の発生に伴う緊急対応・緊急作業	（1）仕様書への記載を検討します。 （2）仕様書に記載される事項を除き、国外での突発的な災害・事故への本事業に関わる緊急対応はJICAが行います。
53	P. 30	7.業務の実施体制と要件	現契約の実施体制について人数や役割を明示いただきたい	本公告の積算項目に、各業務に対し想定される工数を記載します。現契約の実施体制については提示しませんので、工数を踏まえた適切な人員配置を提案ください。
54	P. 41	3. その他	（2）技術提案書は25ページを上限とします。とあるところ、記載しきれない情報もあるので別添資料の添付も可として頂きたい。	技術提案書のページ数及び別添資料の扱いも含めて検討します。
55	経費精算フォーマット	引き継ぎ期間の経費の扱い	P6の予定実施期間は引き継ぎ期間を含む2025年3月上旬～2030年6月下旬とあるが、P46の経費精算フォーマットでは2025年度（サーバー稼働期間9カ月）始まりとなっている。引き継ぎ期間の精算の扱いを示していただきたい。また、P46とP47の経費精算フォーマットで実施期間の記載に64カ月、60カ月との差異がある。	「総額」シートの記載を「契約期間64カ月」に訂正します。2025年3月から6月までの4か月間の移行期間にかかる費用を計上する場合は、「1-2. サーバ環境の構築（開発環境、検証環境の構築を含む）（直接経費）」に項目を追加して計上ください。

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
56	P. 9	2) CMS	NORENのテンプレート数90、ID数128は本当か。貴構の規模では、より多いのははないかと推察する。現在のCMSのユーザー数、グループ数、権限分類数、承認フロー数、ならびにテンプレート数を記載いただきたい。	CMSの利用者数等にかかる情報は以下のとおりです。 ユーザ数：1,240 グループ数：450 権限分類数：2（登録者と承認者） 承認フロー数：230 テンプレート数：120
57	P. 20	5. 4. ページ・システム作成及び更新作業	NOREN CMSの管理運用上、8万件の大量ページのヘッダフッター斉更新など、時間外対応や処理が必要なことが想定されるが、どの程度必要かについて記載いただきたい。	全ページの一斉更新は年数回程度を想定しています。
58	P. 22	5. 4. 2. 動的コンテンツの作成・更新に関する作業	動的コンテンツにおいて、脆弱性パッチの適応等が発生した場合、動作確認の内容について記載いただきたい。（例、検証環境、本番環境それぞれで、全機能のチェックと詳細報告が必要である等） また、それぞれの作業に於いて、時間外対応がどの程度必要かについて記載いただきたい。	本公告に際し仕様書へ記載します。
59	経費精算フォーマット	工数単位	保守運用の工数単位が「人月」「ヶ月」「式」と異なる。理由について記載いただきたい。	単位の見直しを行います。